

**Seeking for the Empty Force of Qi Gongs
Essence: Biography of Qigong Master
Mitsunobu Ota (Japanese Edition)**



DOWNLOAD E-BOOK

Synopsis

ビートたけしの「ここがヘンだよ日本人」スペシャル等で、有名人やアスリートを触れずに投げ飛ばす気功家・太田光信の姿をテレビで見た視聴者は多いが、その来歴や気功法の内容について知る人は殆どいないのではないだろうか。本書は、太田光信がどこでどの様に、その気功法を習得したかを自伝として記した 物であり、触らずに相手を投げる空勁（くうけい）の要点を世界初公開する内容となっている。（以下、本文より引用） 私がサンフランシスコの欧陽敏師母の道場で師母に最初にお会いしたのは1987年に私が中国医学のカリフォルニア州のライセンスを取得した直後であった。（中略）冷たい感じの一人の通訳の女が現れて、「お前は日本人だから半年のあいだ行動を監視して様子を見て合格したら入門を認める、との師母のお言葉である」と言われたのであった。先の日中戦争に関する反日感情がある事は明白であった。（引用以上）筆者が習得した尤氏気功法とは、1930～40年代の中国を代表する内家拳武術家であった王向済が創始した「意拳」の内功を中心に学んだ弟子の尤彭熙（ゆうほうき）が、「チベット密教」の訓練と瞑想法等を加えて武術的側面よりも「人間の内面や健康的側面を重視」して創始したものであり、正式名を尤氏長寿養生功という。その最高峰が空勁という相手に触らずに動かす技である。空勁は見世物でなく、気功法のレベルがある一定に達した事が表象化されたものであり進化した人類のコミュニケーションの一つなのである。尤彭熙老師の夫人であり、楊式太極拳を楊澄甫から、意拳の内功を王向済から、尤氏気功法を尤彭熙より学んだ気功法の名人が欧陽敏師母であり、1980年代に移住先のサンフランシスコに伝説の道場を開いていた。日本人として唯一その真髄を伝授された筆者の修行過程や その後の活動について、また知られざる尤夫妻の不思議なエピソードも沢山紹介されている。欧陽敏師母は104歳で他界される直前まで、空勁で弟子達を投げ続け、指導を続けられた。その意志を継ぐ筆者は健康医療と能力開発に重点をおいた気功法の普及を日本の首都圏で展開している。※神意拳協会は2010年終了しており、筆者の2015年の日本帰国により宝寿会として再出発した後に2021年6月より「桑空会」の団体名の下で、太田氣功道場と尤氏氣功整体講座を中心に活動している。ホームページ：<https://ota-qigong.com>まえがき第一章 生い立ちと気功法に出会う前の時代第二章 尤氏気功法について第三章 米国の尤氏気功法・欧陽敏師母のもとでの5年間第四章 日本に道場を開設し神意拳を創始第五章 再び米国での修行と東洋医学治療院の開設第六章 東京で宝寿会の活動を開始あとがき

What people say about this book

モノサブロー, “空勁はどの様にして継承されるのか！. 空勁はどの様にして継承されるのか、太田光信氏の貴重な体験、お人柄を知る事が出来る一冊です。師弟の絆もウルウルしてしまいますね、次の作品が早く読みたいです。”

クチビルゲ, “読み物として面白い. 久しぶりに最初から最後まで一気に読みました。著者の方は謙遜されていますが、先が気になる惹きつけられる文章でとても読みやすかったです。医療気功もされているとの事。気になる症状があるのでぜひ気功施術をしていただきたいと思いました。”

愛の使者, “こんな世界があったのか？人間力の素晴らしさ. 著者の激動人生には感嘆するばかりです。人が飛ぶ？ホント？と思いながら見てましたが、そうなんだーと納得するばかりです。氣と言うと目に見えないもので、訳の分からない世界ですが、ちゃんとそこには存在するのだと改めて思いました。人間の計り知れない能力を改めて知る思いです。武道家の方が著書を読んだら今より数段レベル上がるように思いました。”

はろー, “太田先生の凄い人生！. 先生の人生に触れさせていただき、数々の試練を正しく乗り越えられ、善を貫き通す大精神力。ロマンのカタマリではないでしょうか！”

[DMCA](#)